

「高次脳機能障害者支援における医療機関と地域の協力について —退院後を見据えたリハビリテーションアプローチ—」

開催概要

県高次脳機能障害相談・支援センターに寄せられる相談は年間900件以上で年々増加しており、なかには受傷後10年以上経過の方もおられ、早期からの継続した支援の重要性を日々感じています。医療保険の変化や、障害者総合支援法及び介護保険による事業所の増大に伴い、高次脳機能障害の方を取り巻く環境は変化していますが、医療機関から地域へ高次脳機能障害の方を送り出す時のリハ専門職等の役割が引き続き重要です。臨床経験豊富な渡邊先生に、限られた入院期間の中で退院後も生きるアプローチや多職種協働について教えていただきます。

開催日時：平成30年8月25日(土) 15:00～17:00 (受付14:30開始)

開催場所：石川県リハビリテーションセンター4階大研修室

〒920-0353 金沢市赤土町二13-1 TEL 076(266)2860

対象：医師、リハビリテーション専門職 等

申し込み：参加申込書をFAX

定員80名 (先着順)

参加費無料

締め切り 8月17日(金)

講師紹介

講師：東京慈恵会医科大学リハビリテーション医学講座 教授
東京慈恵会医科大学附属第三病院リハビリテーション科
診療部長 (高次脳機能障害専門外来担当)

渡邊 修 先生

(日本脳神経外科学会専門医、日本リハビリテーション医学会専門医)

著書：高次脳機能障害と家族のケア (講談社+α新書) 他



リハビリテーション専門職研修会 参加申込書

所属：

TEL：

FAX：

職種	氏名	経験年数

申し込み・問い合わせ先
石川県リハビリテーションセンター
(石川県高次脳機能障害相談支援センター)
事務担当：林・上野
TEL 076 - 266 - 2860 (代表)
FAX 076 - 266 - 2864